

# 令和2年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
生理光学 I 演習		講義・演習	中谷 勝己・谷口 誠典・渡部 暁子	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
視力検査・屈折検査は眼科にて頻繁に行われる検査であり、視能訓練士として検査の手技を身に付けておく必要があります。この授業では、それらの検査方法を理解して、実際に行えるようにすることを目的とします。				
授業の到達目標				
視力検査・屈折検査の手技を修得することを目的とし、以下のことを到達目標とする。①遠見視力を測定することができる。②乱視表を用いる方法にて、眼の屈折を測定することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	視力検査 (目的、分類、基準)			
2	視力検査 (方法、判定)			
3	視力検査 (注意点、カルテ記載法)			
4	視力検査 実習①			
5	視力検査 実習②			
6	屈折検査 (目的、分類)			
7	乱視表を用いる方法 (手順) ①			
8	乱視表を用いる方法 (手順) ②			
9	乱視表を用いる方法 (手順) ③			
10	乱視表を用いる方法 実習①			
11	乱視表を用いる方法 実習②			
12	乱視表を用いる方法 実習③			
13	乱視表を用いる方法 実技試験①			
14	乱視表を用いる方法 実技試験②			
15	乱視表を用いる方法 実技試験③			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点				
その他	100%	実技試験		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
屈折異常とその矯正 改訂第7版	所敬	金原出版		
視能学 第2版	丸尾敏夫 他	文光堂		
視能学エキスパート 視能検査学	和田直子	医学書院		
視能学エキスパート 光学・眼鏡	松本富美子	医学書院		
眼科検査ガイド 第2版	根木昭 他	文光堂		
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
理解を深めよう視力検査屈折検査	所敬 他	金原出版		
自由記載				
備考				